

報道機関各位



九州地方で唯一の新規認定！！

「門司港駅」が日本夜景遺産に認定

このたび、（一社）夜景観光コンベンション・ビューローによる「第20回日本夜景遺産」の投票が行われ、事務局の調査と夜景マイスター（夜景観光士1級取得者）による審査を経て、新たに「門司港駅」が日本夜景遺産（ライトアップ夜景遺産）に認定されました。

今回、全国から172か所の応募があり、そのうち8か所が新規に認定されました。「門司港駅」は九州地方から唯一の新規認定となり、全国302件の日本夜景遺産のうち、北九州市からは12件目の登録となります。

門司港駅の認定は、門司港レトロ展望室や和布刈公園第二展望台など周辺の夜景遺産とともに、エリア一帯の魅力向上につながります。今年は門司港レトロ30周年の節目でもあり、歴史・文化と夜景の融合を楽しめる絶好の機会です。

本市ではこれまでも、多彩な夜景資源を活かした観光まちづくりを進めてきました。今回の認定により、北九州が「夜景観光都市」としてさらに注目され、都市ブランド力の向上が期待されます。ぜひ広くご周知いただき、北九州の夜景の魅力を多くの方にお伝えいただければ幸いです。

【門司港駅】

門司港駅は1914年に開業し、1988年には鉄道駅として初めて国の重要文化財に指定された歴史的建造物です。2019年に大正時代の姿へと復原された木造二階建ての駅舎は、昼間の重厚な佇まいに加え、夜間ライトアップにより幻想的で格調高い景観を演出し、多くの観光客を魅了しています。今回の評価では、フォトジェニックな美しさのみならず、歴史的建築を現代の光で際立たせる取組みとして高く評価されました。



▲ライトアップされた門司港駅舎

<問い合わせ先>

都市ブランド創造局インバウンド課
担当：小島、綾部
TEL：093-482-1951

<日本夜景遺産>

日本各地に埋もれている美しい夜景を再発見・発掘し、観光資源としてその価値を広く訴求することを目的として、平成16年7月にスタートした国内初の夜景認定ブランド。本年9月 25日時点の認定総数は302件。

夜景遺産は、「自然夜景遺産」、「施設型夜景遺産」、「ライトアップ夜景遺産」、「歴史文化夜景遺産」の4つに分類されており、「門司港駅」は「ライトアップ夜景遺産」に認定された。

選定基準

(1)特有の芸術的価値を抱く夜景であること

夜景の景観的特徴により、芸術的レベルが高く、美しく魅力的な夜景であること

(2)所在する都市、市町村の文化的、景観的特徴が生きた夜景であること

(3)所在する都市や市町村に対して、文化的に大きな影響を及ぼしている夜景であること

(4)観光対象として、他地域の人々にも大いなる興味、関心を彷彿させる夜景であること

(5)夜景地(夜景鑑賞地)として、他の優れた見本になること

(6)夜景地(夜景鑑賞地)として、照明、ファザード等、鑑賞環境が整備されていること

(7)夜景地(夜景鑑賞地)の安全はもちろん、全ての人々が楽しめる夜景地であること

(8)夜景地(夜景鑑賞地)として、利便性に問題がないこと

※夜景地へのアクセス状況等

日本夜景遺産ホームページ <http://www.yakei-isan.jp>



<夜景観光士>

(一社)夜景観光コンベンション・ビューローが主催し、平成20年から実施してきた「夜景鑑賞士」と5年間実施してきた「イルミネーション検定」の2つを統合し、令和元年に創設された「夜景観光士検定(通称・夜景検定)」に合格した者をいう。1・2・3級があり、夜景観光士1級合格者は「夜景マイスター」とも称される。

<北九州市の日本夜景遺産>

平成16年 認定 皿倉山(自然夜景遺産)

門司港レトロ展望室(施設型夜景遺産)

平成24年 認定 小倉イルミネーション(ライトアップ夜景遺産)

平成25年 認定 高塔山公園(自然夜景遺産)

平成26年 認定 戸畑祇園大山笠(歴史文化夜景遺産)

平成29年 認定 足立公園(自然夜景遺産)

令和 2年 認定 和布刈公園第二展望台(自然夜景遺産)

令和 4年 認定 若戸大橋(ライトアップ夜景遺産)

令和 5年 認定 小倉城(ライトアップ夜景遺産)

令和 6年 認定 小倉城竹あかり(ライトアップ夜景遺産)

北九州工場夜景クルーズ(ライトアップ夜景遺産)

令和 7年 認定 門司港駅(ライトアップ夜景遺産)